



## 2025年1月期 第2四半期(中間期)決算短信(日本基準)(連結)

2024年9月10日

上場会社名 株式会社 ユークス

上場取引所 東

コード番号 4334 URL <https://www.yukes.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 谷口 行規

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 橋木 孝志

TEL 072-224-5155

半期報告書提出予定日 2024年9月13日

配当支払開始予定日

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト等向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 2025年1月期第2四半期(中間期)の連結業績(2024年2月1日～2024年7月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年1月期中間期	1,621	20.2	35	78.3	56	76.4	21	88.0
2024年1月期中間期	2,032	4.8	164	67.6	238	63.5	177	66.8

(注) 包括利益 2025年1月期中間期 25百万円 (85.8%) 2024年1月期中間期 182百万円 (66.0%)

	1株当たり中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
2025年1月期中間期	2.53	
2024年1月期中間期	21.18	20.89

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年1月期中間期	3,034	2,403	76.1
2024年1月期	3,253	2,434	72.8

(参考) 自己資本 2025年1月期中間期 2,308百万円 2024年1月期 2,367百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2024年1月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年1月期		0.00		10.00	10.00
2025年1月期(予想)				10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2025年1月期の連結業績予想(2024年2月1日～2025年1月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,392	17.0	110	38.3	113	59.7	68		8.12

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

## 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 無

新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料7ページ「2.中間連結財務諸表及び主な注記(4)中間連結財務諸表に関する注記事項(中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2025年1月期中間期	11,096,000 株	2024年1月期	11,096,000 株
-------------	--------------	----------	--------------

期末自己株式数

2025年1月期中間期	2,692,480 株	2024年1月期	2,692,480 株
-------------	-------------	----------	-------------

期中平均株式数(中間期)

2025年1月期中間期	8,403,520 株	2024年1月期中間期	8,396,275 株
-------------	-------------	-------------	-------------

第2四半期(中間期)決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報にもとづき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、第2四半期(中間期)決算短信(添付資料)2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当中間決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 中間連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 中間連結貸借対照表 .....	3
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書 .....	4
中間連結損益計算書	
中間連結会計期間 .....	4
中間連結包括利益計算書	
中間連結会計期間 .....	5
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書 .....	6
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	7
(セグメント情報等の注記) .....	7

## 1. 当中間決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当中間連結会計期間における我が国経済は、雇用・所得環境が改善する下で、各種政策の効果もあって、緩やかな回復が続くことが期待されます。ただし、欧米における高い金利水準の継続に伴う影響や中国経済の先行き懸念など、海外景気の下振れが我が国の景気を下押しするリスクとなっています。また、物価上昇、中東地域をめぐる情勢、金融資本市場の変動等の影響に十分注意する必要がある状況となっています。

当社グループに関連するエンタテインメント業界におきましては、ゲーム業界各社においては前年に比べ減収が伝えられる一方、今秋発売に向けた新作ソフトが発表されるなどの動きもみられます。また、米国Apple Inc. が同社独自のXR対応ヘッドマウントディスプレイ「Apple Vision Pro」を2024年6月28日に日本でも発売すると発表しました。

そのような環境のもと、当社グループの受託ソフトにおいては「四角い地球に再びシカク現る!? デジボク地球防衛軍2 EARTH DEFENSE FORCE: WORLD BROTHERS」(発売元:株式会社ディースリー・パブリッシャー)が2024年5月23日に発売されました。また、2024年4月5日に開催された、ゲーム開発者向け大型勉強会「GAME CREATORS CONFERENCE' 24」において、当社の開発スタッフが「Tales of ARISE - Beyond the Dawn」のセッションに登壇いたしました。また、2025年内に発売を予定している「ダブルドラゴン リヴァイヴ」(発売元:アークシステムワークス株式会社)の開発を担当していることを2024年8月7日に発表いたしました。

XR事業分野においては、2024年4月、5月にインテックス大阪および幕張メッセ国際展示場で開催されたHappy Elements株式会社が提供する「あんさんぶるスターズ!! DREAM LIVE -8th Tour “Praesepe #Cancer” -」全12公演のライブにおいてCG制作に参加いたしました。また、2024年6月29日に「ボラポリポスポ」のデビューライブ「ボラポリポスポ 1st CG STAR LIVE 色即是空 空即是色」(主催:株式会社バンダイナムコアミューズメント)のCG制作に参加いたしました。また、このライブのオープニング前にARPのレオンがゲスト出演いたしました。

パチンコ・パチスロ分野においては、引き続き複数タイトルの映像開発プロジェクトを受託しており開発が順調に進行しております。

その他、モバイルコンテンツ分野も複数のプロジェクト開発が進んでおります。

以上の結果、当中間連結会計期間の業績は、売上高は1,621百万円(前年同期比20.2%減)、経常利益は56百万円(前年同期比76.4%減)、親会社株主に帰属する中間純利益は21百万円(前年同期比88.0%減)となりました。

なお、当社グループは、デジタルコンテンツ事業の単一セグメントであるため、セグメントごとの業績の記載を省略しております。

### (2) 財政状態に関する説明

当中間連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末と比較して218百万円減少し3,034百万円となりました。主な要因としては、現金及び預金の増加196百万円、売掛金及び契約資産の減少354百万円によるものであります。

負債は、前連結会計年度末と比較して187百万円減少し631百万円となりました。主な要因としては、短期借入金の減少300百万円によるものであります。

純資産は、前連結会計年度末と比較して30百万円減少し2,403百万円となりました。主な要因としては、親会社株主に帰属する中間純利益21百万円、剰余金の配当84百万円、新株予約権の増加27百万円によるものであります。

当中間連結会計期間におけるキャッシュ・フローの状況につきましては、営業活動においては583百万円の資金を獲得(前年同期は183百万円の資金の獲得)、投資活動においては6百万円の資金を使用(前年同期は423百万円の資金の使用)、財務活動においては383百万円の資金を使用(前年同期は361百万円の資金の使用)いたしました。

以上の結果、現金及び同等物は、前連結会計年度末より196百万円増加し、1,380百万円となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想につきましては、2024年1月期決算短信(2024年3月8日公表)において発表いたしました通期業績予想を修正しております。詳細につきましては、2024年9月6日に公表いたしました「業績予想および配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

なお、業績予想は現時点で入手可能な情報にもとづき判断した見通しであり、実際の業績等は、業況の変化等により記載の予想数値と異なる場合があります。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年1月31日)	当中間連結会計期間 (2024年7月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,183,933	1,380,856
売掛金及び契約資産	1,115,386	760,538
商品	0	-
仕掛品	11,172	22,783
前払費用	34,031	38,792
その他	49,303	3,935
貸倒引当金	△235	△222
流動資産合計	2,393,592	2,206,684
固定資産		
有形固定資産	34,690	36,508
無形固定資産	1,701	2,471
投資その他の資産		
投資有価証券	404,815	412,412
その他	520,868	478,759
貸倒引当金	△102,052	△102,052
投資その他の資産合計	823,632	789,119
固定資産合計	860,024	828,100
資産合計	3,253,617	3,034,785
<b>負債の部</b>		
流動負債		
短期借入金	300,000	-
未払金	239,961	236,375
未払法人税等	9,557	34,174
契約負債	77	48,282
賞与引当金	92,639	79,598
受注損失引当金	2,700	5,990
その他	50,037	98,681
流動負債合計	694,972	503,103
固定負債		
長期末払金	200	200
退職給付に係る負債	123,886	127,844
その他	250	250
固定負債合計	124,336	128,294
負債合計	819,308	631,397
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	412,902	412,902
資本剰余金	510,822	510,822
利益剰余金	2,437,623	2,374,850
自己株式	△1,060,229	△1,060,229
株主資本合計	2,301,118	2,238,345
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	65,949	70,553
その他の包括利益累計額合計	65,949	70,553
新株予約権	67,239	94,488
純資産合計	2,434,308	2,403,387
負債純資産合計	3,253,617	3,034,785

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書  
 (中間連結損益計算書)  
 (中間連結会計期間)

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年2月1日 至 2023年7月31日)	当中間連結会計期間 (自 2024年2月1日 至 2024年7月31日)
売上高	2,032,760	1,621,627
売上原価	1,318,298	1,216,977
売上総利益	714,461	404,649
販売費及び一般管理費	549,974	368,900
営業利益	164,486	35,749
営業外収益		
受取利息	6,859	3,394
受取配当金	1,344	1,796
為替差益	61,972	15,878
その他	4,629	5,544
営業外収益合計	74,805	26,614
営業外費用		
支払利息	156	146
自己株式取得費用	499	-
コミットメントフィー	-	5,950
営業外費用合計	656	6,096
経常利益	238,636	56,267
特別利益		
新株予約権戻入益	4,600	-
特別利益合計	4,600	-
税金等調整前中間純利益	243,236	56,267
法人税等	65,409	35,005
中間純利益	177,826	21,261
親会社株主に帰属する中間純利益	177,826	21,261

(中間連結包括利益計算書)  
(中間連結会計期間)

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年2月1日 至 2023年7月31日)	当中間連結会計期間 (自 2024年2月1日 至 2024年7月31日)
中間純利益	177,826	21,261
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	4,758	4,603
その他の包括利益合計	4,758	4,603
中間包括利益	182,584	25,865
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	182,584	25,865
非支配株主に係る中間包括利益	-	-

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年2月1日 至 2023年7月31日)	当中間連結会計期間 (自 2024年2月1日 至 2024年7月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前中間純利益	243,236	56,267
減価償却費	4,187	4,156
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	735	3,958
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△19,840	△13,040
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△2,768	△12
受注損失引当金の増減額 (△は減少)	-	3,290
株式報酬費用	28,841	37,778
受取利息及び受取配当金	△8,203	△5,190
支払利息	156	146
為替差損益 (△は益)	△22,876	△3,326
新株予約権戻入益	△4,600	-
売上債権の増減額 (△は増加)	△35,221	354,847
棚卸資産の増減額 (△は増加)	52,433	△10,911
未払金の増減額 (△は減少)	46,111	△3,585
契約負債の増減額 (△は減少)	7,220	48,205
その他	9,150	36,771
小計	298,563	509,354
利息及び配当金の受取額	6,640	4,230
利息の支払額	△156	△146
助成金の受取額	10,000	-
コミットメントライン関連費用の支払額	-	△5,950
保険金の受取額	-	43,742
法人税等の支払額	△131,738	△5,283
法人税等の還付額	-	37,725
営業活動によるキャッシュ・フロー	183,309	583,673
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△7,964	△5,776
無形固定資産の取得による支出	△415,925	△968
投資活動によるキャッシュ・フロー	△423,890	△6,744
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
ストックオプションの行使による収入	16,634	-
配当金の支払額	△251,164	△83,332
自己株式の取得による支出	△126,110	-
短期借入金の増減額 (△は減少)	-	△300,000
その他	△499	-
財務活動によるキャッシュ・フロー	△361,139	△383,332
現金及び現金同等物に係る換算差額	22,876	3,326
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△578,843	196,922
現金及び現金同等物の期首残高	1,888,164	1,183,933
現金及び現金同等物の中間期末残高	1,309,320	1,380,856

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当中間連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前中間純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(セグメント情報等の注記)

**【セグメント情報】**

前中間連結会計期間 (自 2023年2月1日 至 2023年7月31日) および当中間連結会計期間 (自 2024年2月1日 至 2024年7月31日)

当社グループの事業は、デジタルコンテンツ事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。